Concur リリース ノート **経費精算 (Professional / Premium)** Expense、Imaging、Expense Pay、Expense Report Auditing、Cards、Imports/Extracts、ExpenseIt	
年/月	**対象**
2018 年 2 月 10 日 英語版の投稿: 2 月 9 日金曜日 11:00 AM 太平洋時間	Concur をお使いのお客様 **最終版**

コンテンツ

リリース ノート 4

管理 4

備忘メール: カスタム フィールドでの個人データまたは機密データの入力不可 4

Budget（予算管理） 5

予算管理機能 の EA プログラム 5

法人カード 11

JCB インポート フォーマットの新フィールド 11

Concur Salesforce Connector 12

バージョン 1.113 で Lightning をサポート 12

Expense Pay – グローバル 13

銀行プロファイルが不完全な場合の新しいメッセージ (USD) 13

支出カテゴリ 14

「航空運賃」および「のれん」の支出カテゴリを削除 14

今後の変更予定 15

管理ツール 15

** 変更予定 ** 製品内メッセージの解除（米国） 15

** 変更予定 ** [プライバシー規約] ページの削除 19

アクセシビリティ 22

** 変更予定 ** [他のユーザーとして操作] クイック ヘルプ キーボード アクセス 22

** 変更予定 ** サインイン ページのロゴに対する代替テキスト 23

** 変更予定 ** 「ConcurAccessible」のすべてのインスタンスの削除 24

データ保持 25

** 変更予定 ** 古いデータのための新機能 25

旧来の経費精算の事前申請機能 26

** 変更予定 ** 運用終了（2018 年 3 月） 26

新しいフィルタ 27

** 変更予定 ** 23 ヶ月間フィルタ 27

プレーン テキスト ファイル転送プロトコル 28

** 変更予定 ** 2018 年 5 月 15 日にプレーン テキスト FTP のサポートが終了 28

お客様へのお知らせ 29

ブラウザの認証および推奨環境 29

月次情報 - ブラウザの認証および推奨環境 29

リリース ノートおよびそのほかの技術文書 31

オンライン ヘルプ - 管理者 31

Concur サポート ポータル - 指定されたユーザー 32

ケース 32

ステータスを確認する手順 32

2 月の例..... 34

リリース ノート

管理

備忘メール: カスタム フィールドでの個人データまたは機密データの入力不可

概要

企業は従業員の個人情報および機密情報を保護するために、あらゆる妥当な対策を取る必要があります。推奨されるセキュリティ関連のベスト プラクティスに従って、カスタム フィールドに個人データおよび機密データを入力しないでください。

! **重要: カスタム フィールドのデータは暗号化されません。**不適切な使用に起因する一切の責任はお客様が負うことになります。

現在カスタム フィールドに個人データや機密データ（たとえば、社会保障番号、家族の名前、またはそのほかの個人識別情報）を保存している場合は、サービス内の現在のフィールドからこの情報を削除し、現在の構成を修正してください。

次のステップ

カスタム フィールドの構成および使用については、Concur のお客様サポートまたはアカウント マネージャーにお問い合わせください。

Budget（予算管理）

予算管理機能 の EA プログラム

この機能は、EA（早期導入）のお客様のみご利用可能です。Budget は 3 月から段階的にリリースし、予定では第 2 四半期にすべてのお客様にご利用いただけるようになります。

概要

Budget では予算のあらゆる要素を設定することができます。予算期間となる会計年度、コストセンター（プロフィット センター）レベルで支出を追跡する予算追跡フィールド、実際の年間予算となる予算の目的および経費タイプをグループ化した予算カテゴリ、および会計年度、予算所有者、予算名、説明などの予算を定義する予算項目があります。

承認者および予算所有者に対して予算がリアルタイムで見やすく、実用的なものとなり、Expense において質の高い支出の判断を導きます。

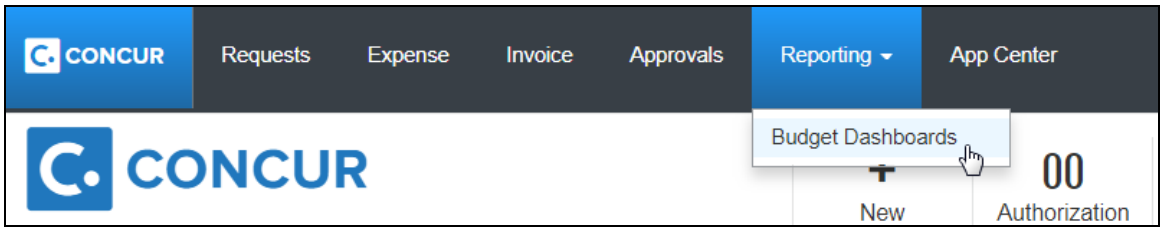
NOTE: 改善された分析レポートに対する会計カレンダーおよび新しい予算機能における会計カレンダーは両方のカレンダーでデータを共有します。

業務目的とユーザーへの利点

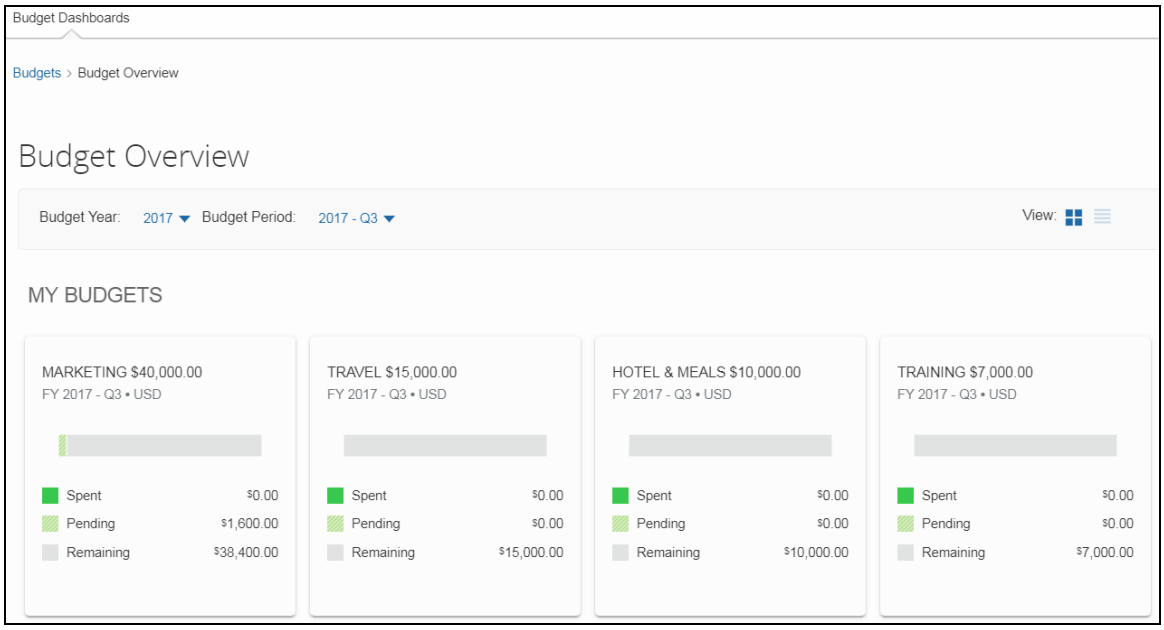
承認者および予算所有者に対して予算がリアルタイムで見やすく、実用的なものとなり、Expense において質の高い支出の判断を導きます。

ユーザーへの表示

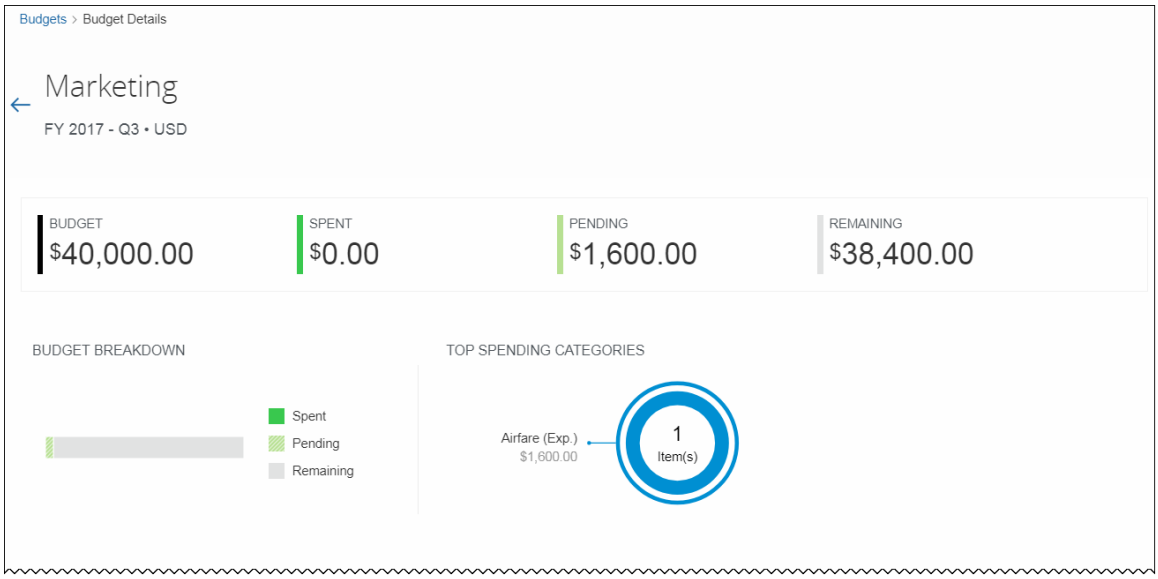
[分析レポート] 内の新メニュー オプションである **[予算ダッシュボード]** が表示されます。

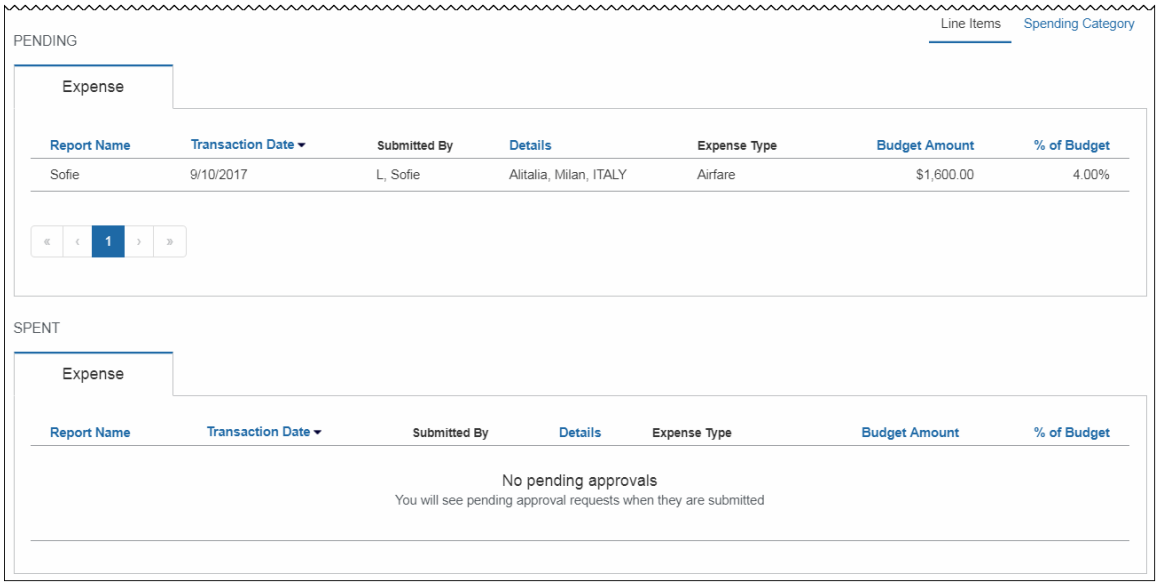


[予算ダッシュボード] メニュー オプションをクリックすると、**[予算概要]** ページが表示されます。



予算のうちいずれかをクリックすると、その予算の詳細が表示されます。

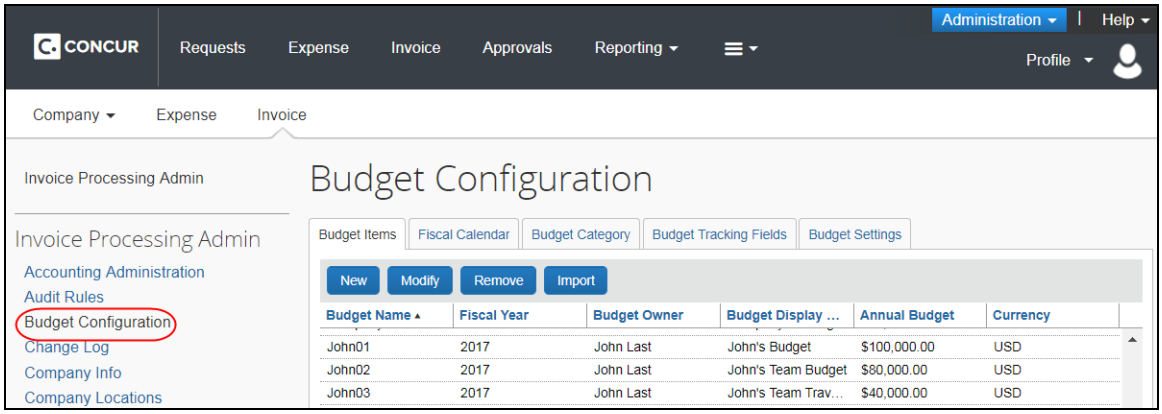




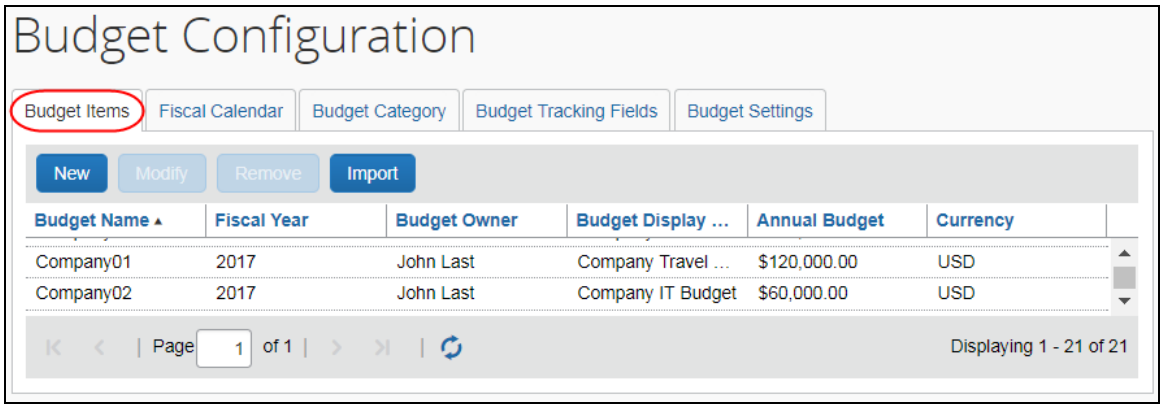
管理者への表示

[経費精算の管理] に新規メニュー **[予算設定]** が表示されます。[予算設定] ページには、**[予算項目]**、**[会計カレンダー]**、**[予算カテゴリ]**、**[予算追跡フィールド]**、および **[予算設定]** の 5 つのタブがあります。

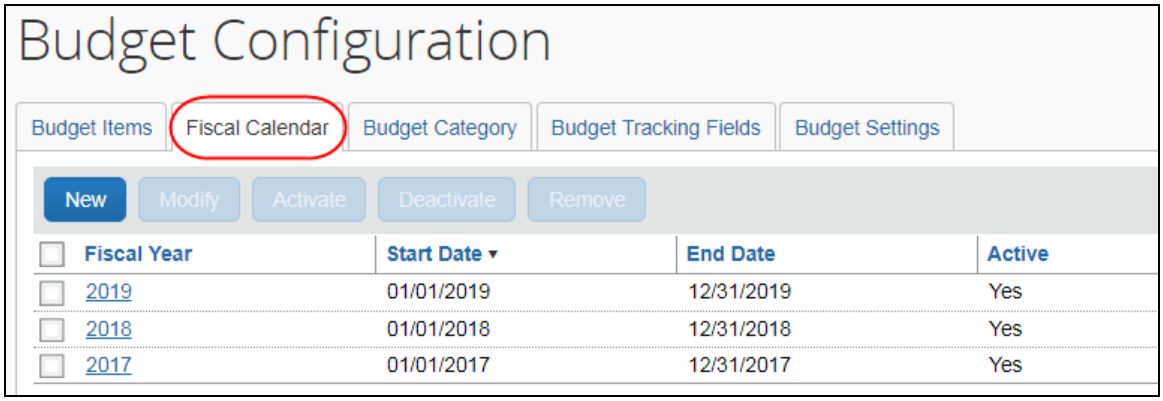
NOTE: [予算設定] タブにアクセスするには、予算管理者ロールが必要です。



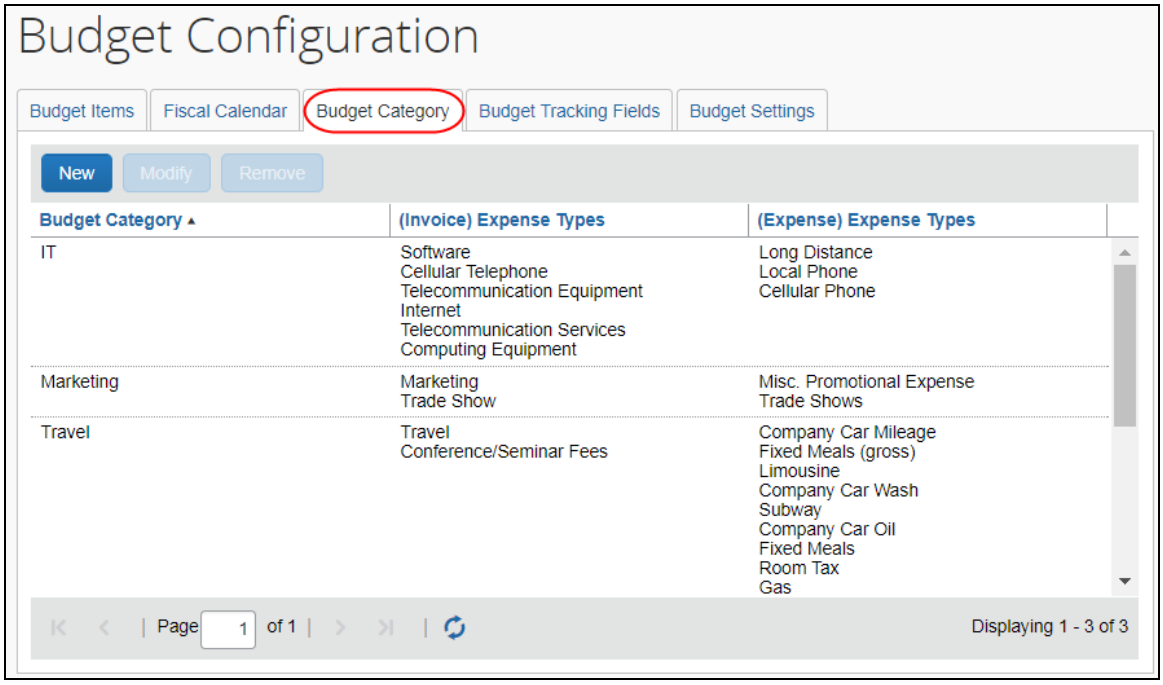
[予算項目] タブ:


Budget Configuration
Budget Items
Fiscal Calendar
Budget Category
Budget Tracking Fields
Budget Settings
New
Modify
Remove
Import
Budget Name
Fiscal Year
Budget Owner
Budget Display ...
Annual Budget
Currency
Company01 2017 John Last Company Travel ... $120,000.00 USD
Company02 2017 John Last Company IT Budget $60,000.00 USD
Page 1 of 1
Displaying 1 - 21 of 21

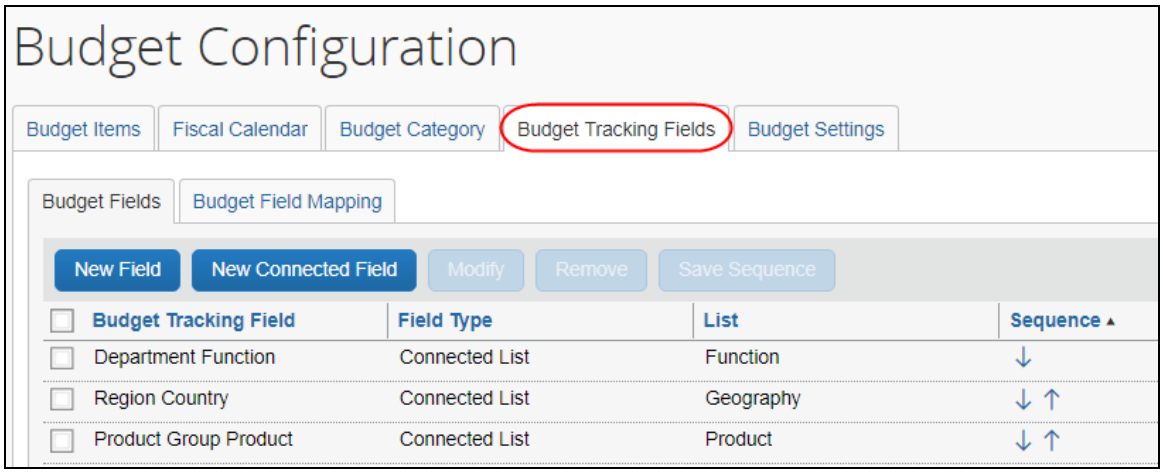
[会計カレンダー] タブ:


Budget Configuration
Budget Items
Fiscal Calendar
Budget Category
Budget Tracking Fields
Budget Settings
New
Modify
Activate
Deactivate
Remove
Fiscal Year
Start Date
End Date
Active
2019 01/01/2019 12/31/2019 Yes
2018 01/01/2018 12/31/2018 Yes
2017 01/01/2017 12/31/2017 Yes

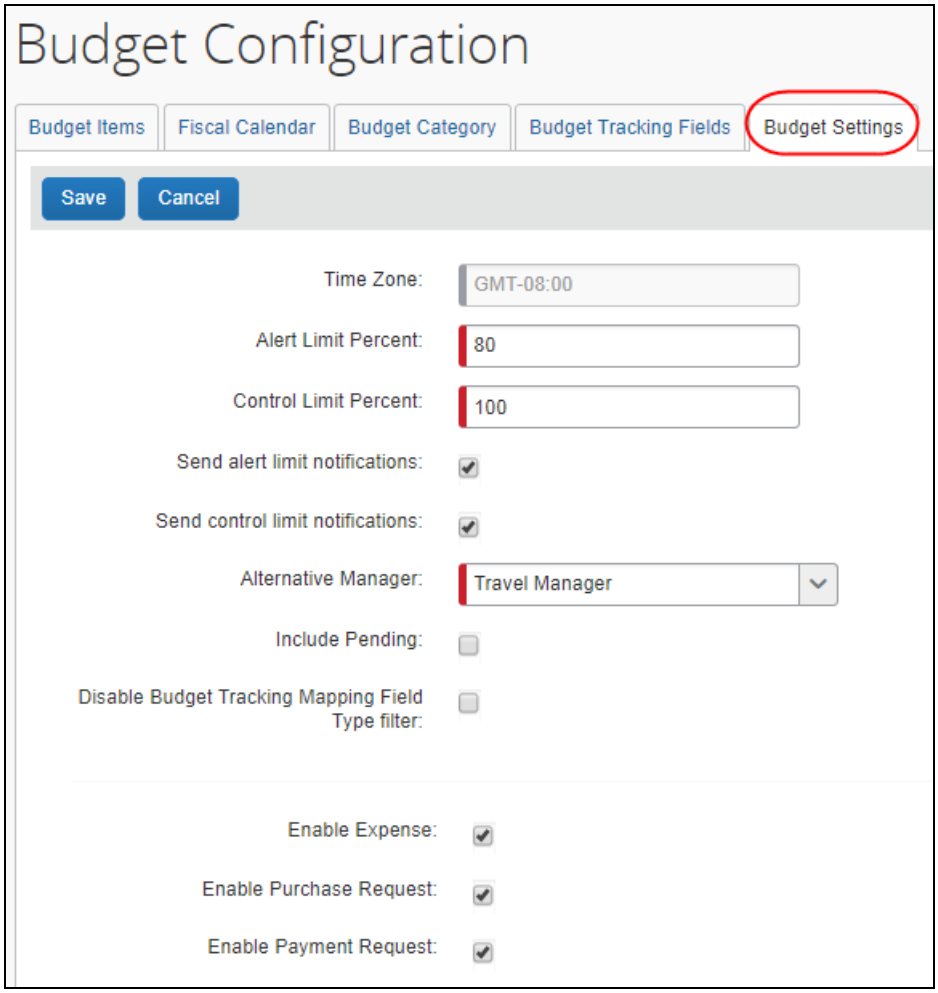
[予算カテゴリ] タブ:



[予算追跡フィールド] タブ:



[予算設定] タブ:



設定およびアクティブ化

この機能は、Concur が内部専用のツールを使用してアクティブ化します。

予算機能がアクティブ化されたら、予算管理者は [経費精算の管理] の [予算設定] ツールで設定してください。

📖 詳しくは、設定ガイド「Budget（製品共通）」、ユーザー ガイド「Budget Item Import（製品共通）」、「Budget Client Fact Sheet」、および「Budget FAQ」をご参照ください。

法人カード

JCB インポート フォーマットの新フィールド

概要

本リリースで、JCB カード インポートで海外取引に含まれる追加データを取り込むことができるようになりました。それにより、これらの項目をワークフローや勘定抽出の設定に使用して、自社の会計システムに取引データを取り込む際に役立ちます。

新しいフィールドは次のとおりです。

- **加盟店の国コード**
- **加盟店の国名**
- **加盟店の都道府県または州**
- **加盟店の都市**

業務目的とユーザーへの利点

海外で利用されたカード取引データを取り込むことが可能になり、日本で Concur をお使いのお客様にとってさらに便利になります。

設定およびアクティブ化

JCB は 2018 年 4 月からこの機能をサポートします。この機能を有効にする場合は、アカウント マネージャーまたはセールス エグゼクティブにお問い合わせください。なお、アプリケーションが JCB からカード フィードの受信を開始するには、通常 3 ヶ月かかります。

Concur Salesforce Connector

バージョン 1.113 で Lightning をサポート

概要

Concur Salesforce Connector バージョン 1.113 は、Salesforce の Lightning エディションをサポートします。

業務目的とユーザーへの利点

この変更により、Concur Salesforce Connector をお使いのお客様は Salesforce の Lightning エディションをご利用いただけるようになります。

設定およびアクティブ化

バージョン 1.113 以降、Concur により自動的に変更済みです。ただし、Salesforce のこれまでのエディションと比べ、Lightning では Concur の統合ステップが異なります。

Concur Salesforce Connector のバージョンをアップグレードする場合は、Concur の客様サポートにお問い合わせください。

📖 詳細情報は、設定ガイド「Concur Salesforce Connector（製品共通）」をご参照ください。

Expense Pay - グローバル

銀行プロファイルが不完全な場合の新しいメッセージ (USD)

概要

Expense Pay - グローバルをお使いのお客様で米国ドル (USD) で未処理のバッチがある場合、直接振り込みがまだ許可されていないなど、銀行プロファイルが不完全であるユーザーへの支払がバッチに含まれていると、警告が表示されます。

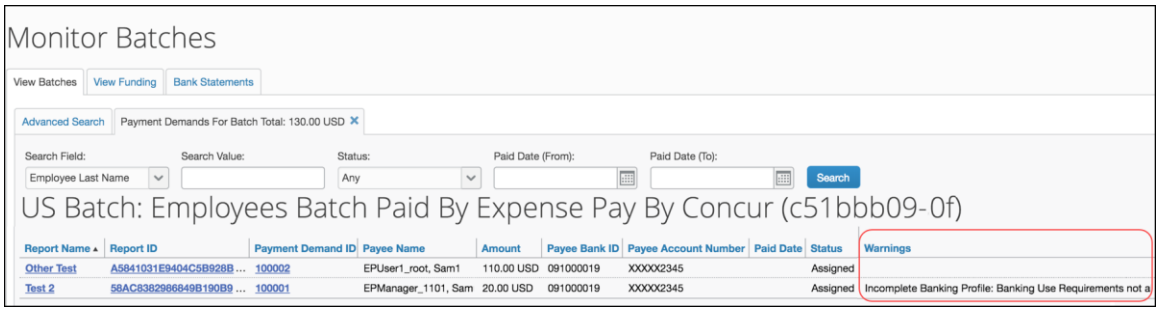
業務目的とユーザーへの利点

このメッセージにより、支払処理の遅延を回避できます。

管理者（またはユーザーや実装）への表示

該当する場合、**[監視バッチ]** ページの **[バッチの表示]** タブに新しく **[警告]** 列とともに「**Incomplete Banking Profile（不完全な銀行プロファイル）**」というメッセージが表示されます。

例



設定およびアクティブ化

Concur により自動で変更済です。特別な設定やアクティブ化は必要ありません。

📖 この変更にあたって、ユーザー ガイド「経費精算： 支払マネージャー（Expense Pay - グローバル）」を更新しました。

支出カテゴリ

「航空運賃」および「のれん」の支出カテゴリを削除

概要

本リリースで、**[経費タイプ]** ページ（**[管理] > [経費管理] > [経費タイプ]**（左側メニュー））の **[支出カテゴリ]** リストから「航空運賃」および「のれん」の支出カテゴリを削除しました。この 2 つの支出カテゴリは選択できなくなりました。代わりに、「寄付」および「予約料」の支出カテゴリをお使いください。

NOTE: 現在「航空運賃」または「のれん」の支出カテゴリに割り当てられている経費タイプは、その支出カテゴリに引き続き割り当てられます。

業務目的とユーザーへの利点

この改善により、支出カテゴリのリストが整理されます。

設定およびアクティブ化

Concur により自動で変更済です。特別な設定やアクティブ化は必要ありません。

今後の変更予定

このセクションの項目は、今後のリリースを予定しています。記載された新機能および機能変更の実装を延期（あるいは完全に削除）する権利は Concur が所有するものとします。

管理ツール

** 変更予定 ** 製品内メッセージの解除（米国）

概要

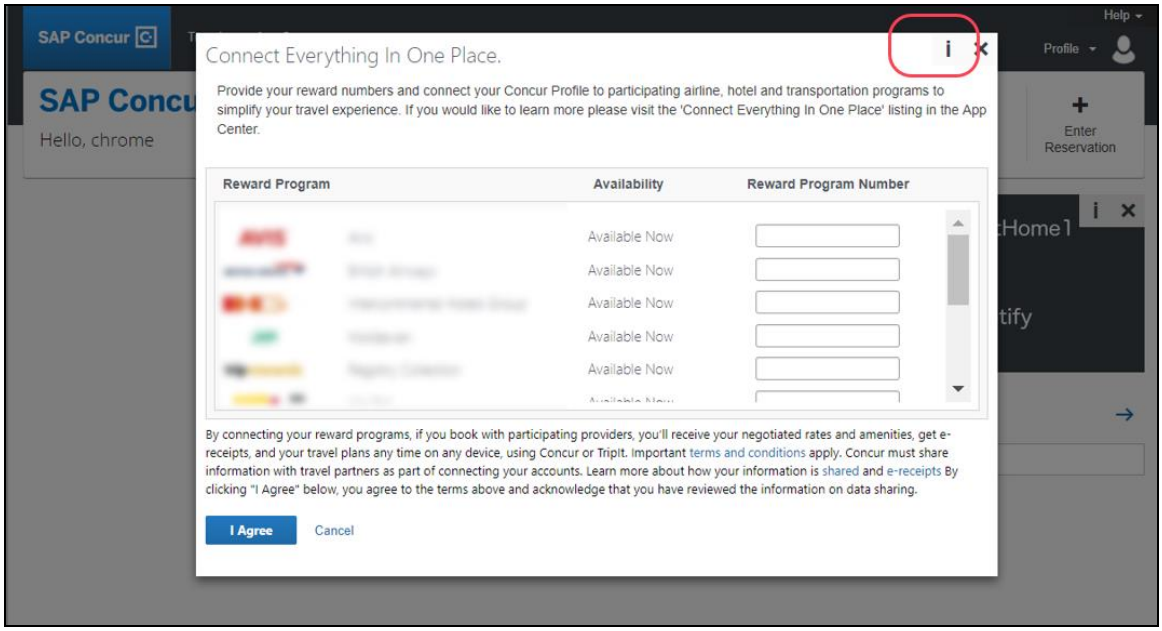
昨年、ヨーロッパで製品内メッセージが導入された際、メッセージを解除する機能を取り入れました。

3 月リリースを目標とし、米国のお客様に解除機能のご提供を予定しています。

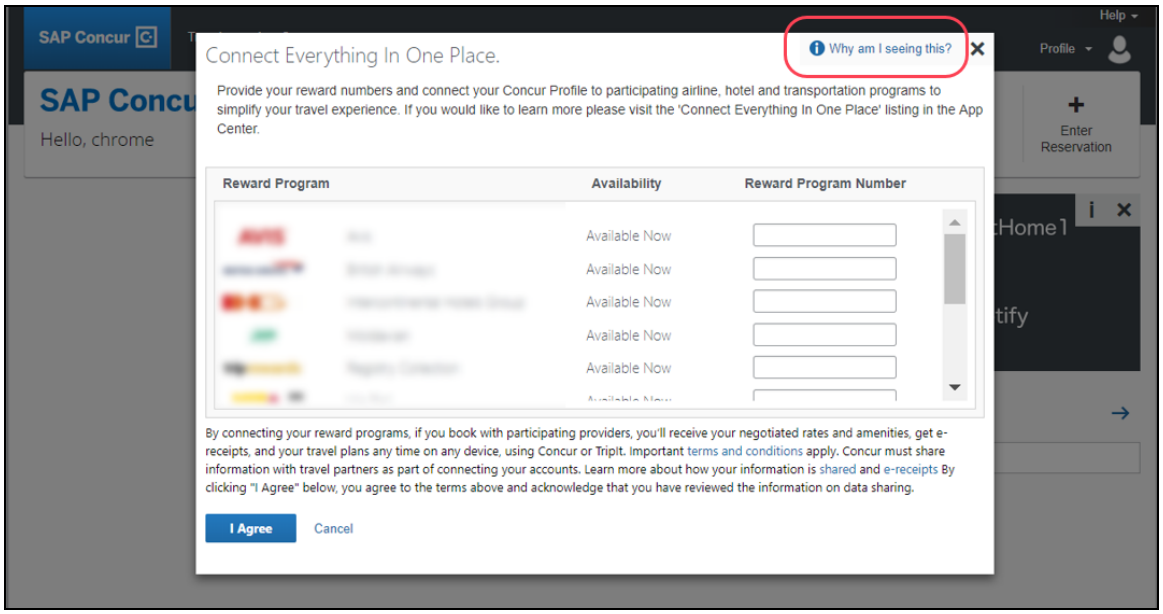
ユーザーへの表示

メッセージ

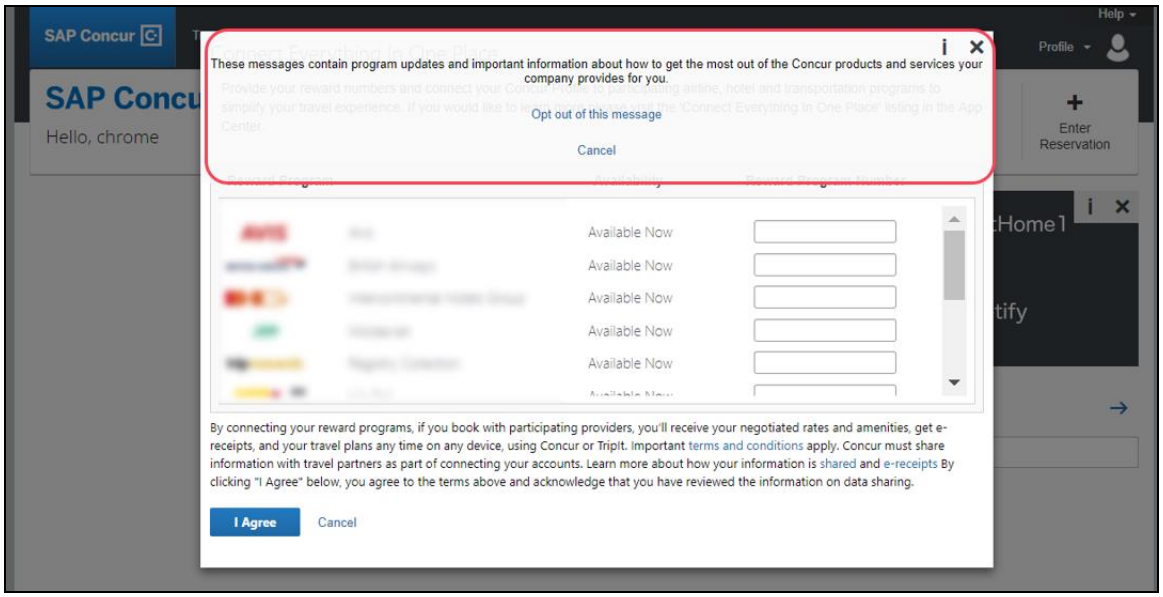
情報アイコンがメッセージの右上隅に表示されます。



クリックするか、マウスポインタを置くと、**[これが表示される理由]** というメッセージが表示されます。



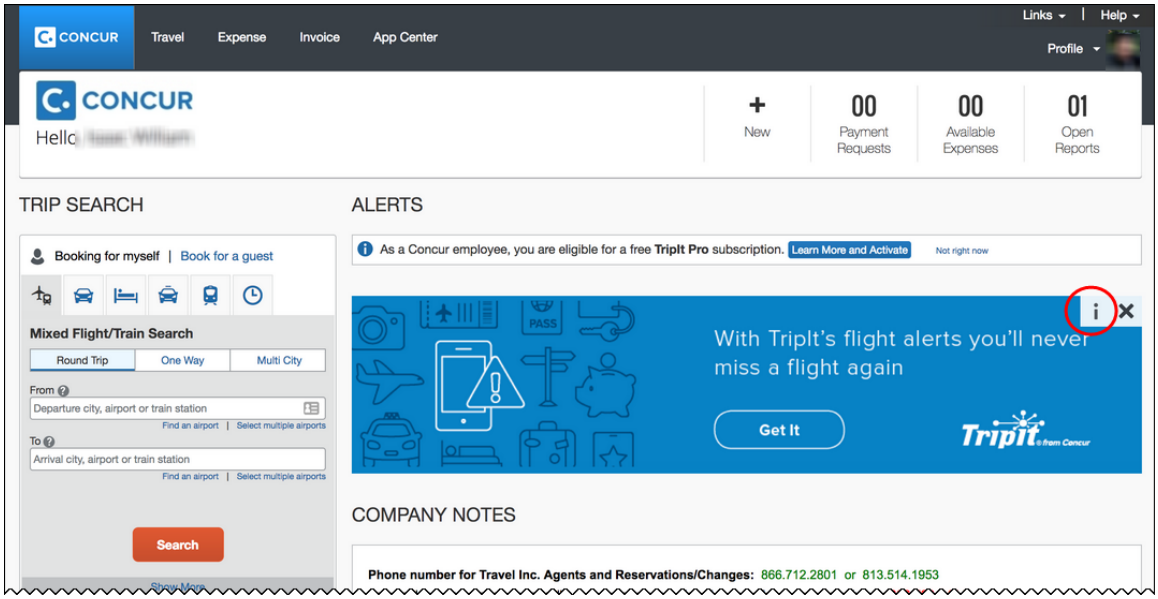
[これが表示される理由] をクリックすると、領域が拡大され、この特定のメッセージが表示される理由と、今後このカテゴリのメッセージを解除するためのリンクが表示されます。解除しても、ほかのカテゴリに関連する製品内メッセージは表示されます。



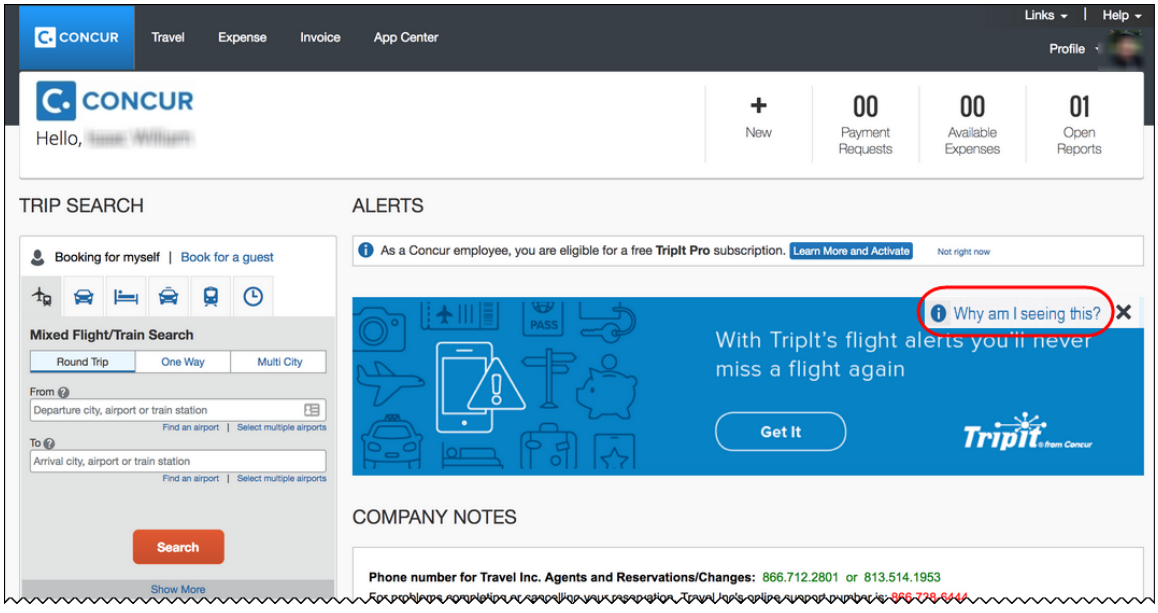
閉じるボタン（右上隅の X）をクリックすると、ウィンドウが閉じます。

ページ内メッセージ

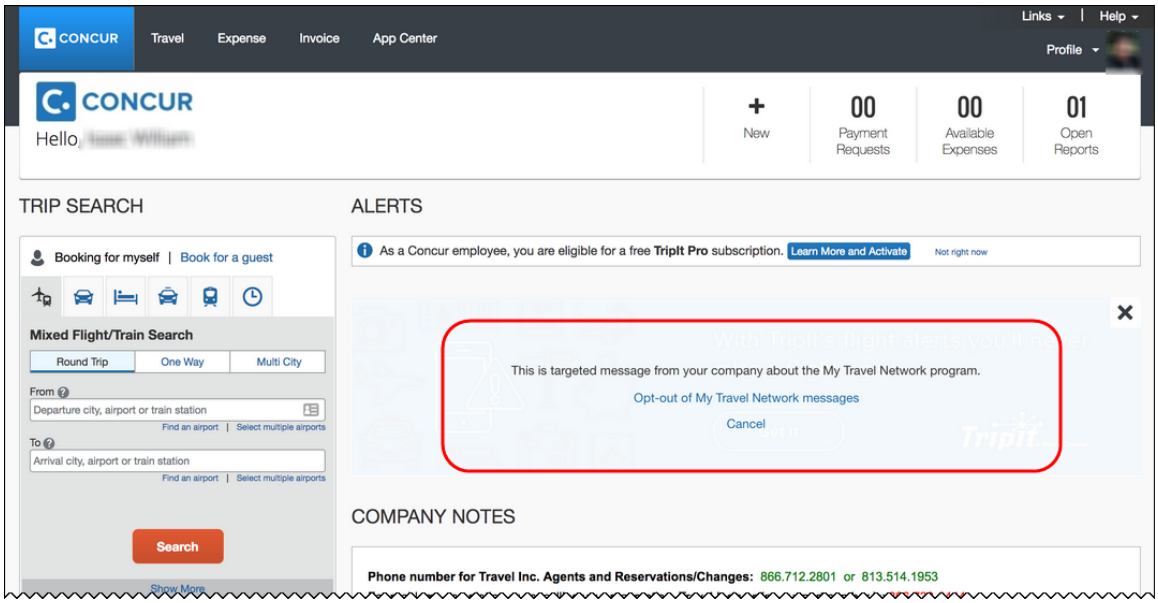
情報アイコンがメッセージの右上隅に表示されます。



クリックすると、[これが表示される理由] というメッセージが表示されます。



[これが表示される理由] をクリックすると、領域が拡大され、このメッセージが表示される理由と、今後このカテゴリのメッセージを解除するためのリンクが表示されます。ただし、ほかのカテゴリに関連する製品内メッセージは表示されます。



閉じるボタン（右上隅の X）をクリックすると、メッセージ領域は折りたたまれ、非表示になります。

設定およびアクティブ化

Concur により自動で変更されます。特別な設定やアクティブ化は必要ありません。

** 変更予定 ** [プライバシー規約] ページの削除

概要

現在 [プライバシー規約] ページをユーザーに公開している場合は、2018 年 4 月 14 日でこのページが削除されるため、ご注意ください。いかなる状況でも、プライバシー規約は表示されなくなります。さらに、プライバシー規約テキストをカスタマイズするためのオプションおよびポリシーを適用する（たとえば、プライバシー規約の同意をユーザーに求めるなど）ためのオプションも削除されます。

別のリリースで、ページ フッターのリンクからアクセスできる標準的なプライバシー保護方針をご提供します。

本リリース ノートでは、[プライバシー規約] ページとそれに関連する設定オプションの削除をお知らせします。Concur の新しいプライバシー保護方針についての情報は、今後のリリース ノートでご案内します。

この変更の意図は、すべてのお客様に対して、まったく同じ未修正の内容の Concur プライバシー保護方針を提供することです。

FAQ

Q. なぜこの機能を今後も引き続き使用できないのでしょうか。

A. Concur は、Concur サービス内で提供される最新のプライバシー保護方針にすべてのお客様が簡単かつダイレクトにアクセスできるよう取り組んでいます。

Q. 現在の [プライバシー規約] ページはいつ削除されますか。

A. 2018 年 4 月 14 日に削除の予定です。それ以降、カスタマイズしたものであるか否かに関係なく、プライバシー規約は一切ユーザーに表示されなくなります。

4 月 14 日までの間に必要であれば、カスタマイズしたプライバシー規約を [プライバシー規約] ページから削除できます。カスタム テキスト オプションまたはプライバシー規約設定にアクセスできる場合は、ご自身で変更を行うことができます。カスタム テキスト オプションまたはプライバシー規約設定にアクセスできない場合は、Concur のお客様サポートにお問い合わせください。

そのほかのアクションは必要ありません。特に必要でなければ、現時点で変更を行う必要はありません。

Q. 現在の [プライバシー規約] ページの代わりにどのようなものが提供されますか。

A. [プライバシー規約] ページを使用して、会社固有の情報をユーザーに提供していたお客様もいらっしゃると思います。しかし、このオプションは利用できなくなります。その代わりに、

Concur プライバシー保護方針（ページ フッターのリンクからアクセス）に、お客様のデータに対する Concur の取り扱いが記載されることになります。

Q. 新しいプライバシー保護方針で業務上追加すべき伝達事項がある場合はどうしたらいいでしょうか。

A. 個別のプライバシー保護方針や情報について従業員に伝達するための代替方法を検討してください。

Q. Concur の新しいプライバシー保護方針はいつ実装されますか。修正したり、ユーザーに同意を求めたりすることはできますか。

A. Concur のプライバシー保護方針は、いかなる場合であってもお客様が設定することはできません。お客様のデータに対する Concur の取り扱いを記載するためのものです。

Q. 詳細情報についてのお問い合わせ先はどこですか。

A. この設定や Concur の新しいプライバシー保護方針については、Concur のお客様サポートにお問い合わせください。

設定およびアクティブ化

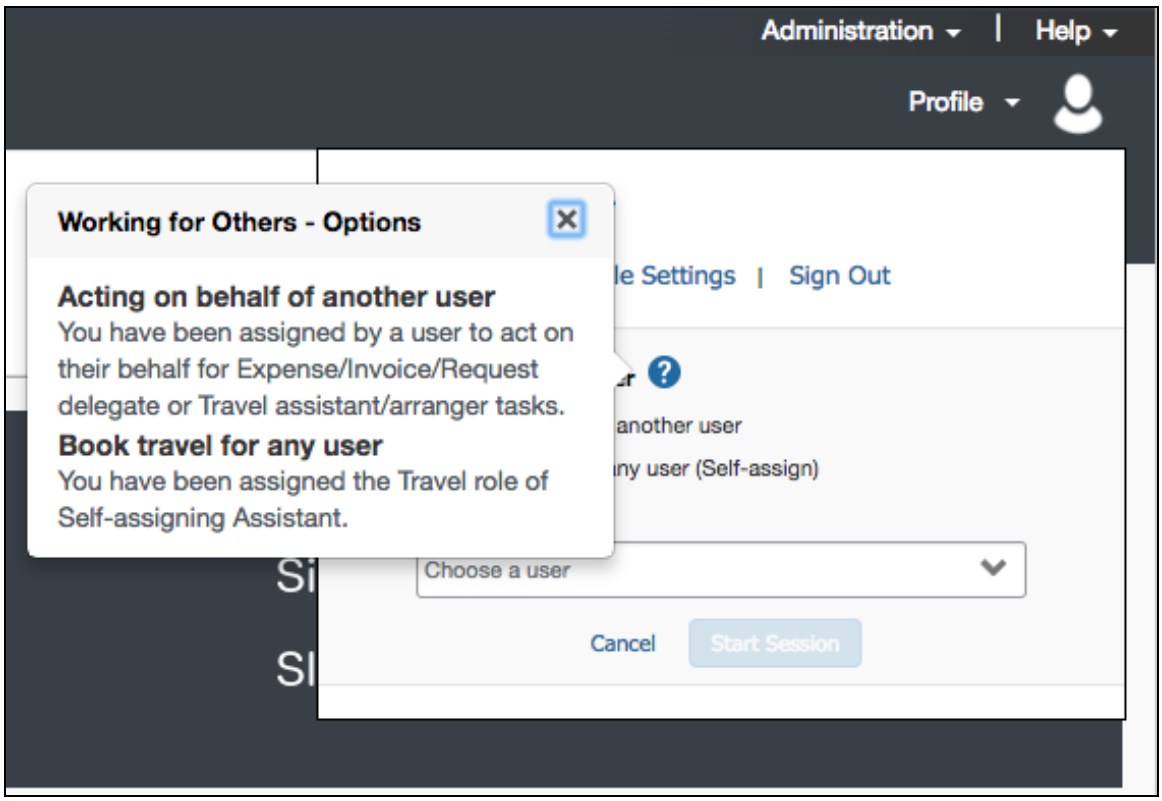
[プライバシー規約] ページおよび関連する設定オプションは自動的に削除されます。削除される設定オプションについては、出張予約のリリース ノートをご参照ください。

アクセシビリティ

** 変更予定 ** [他のユーザーとして操作] クイック ヘルプ キーボード アクセス

概要

[他のユーザーとして操作] クイック ヘルプは重要な情報を含み、どなたでもご利用可能です。現在は、マウスで「?」アイコンをクリックした場合のみ利用できます。3 月のリリースで、**[他のユーザーとして操作]** クイック ヘルプはキーボードからアクセスできるようになります。



お客様やユーザーへの利点

[他のユーザーとして操作] クイック ヘルプはマウス ユーザーおよびキーボード ユーザーにご利用いただけます。

ユーザーへの表示

変更はありません。

設定およびアクティブ化

Concur により自動で変更されます。特別な設定やアクティブ化は必要ありません。

** 変更予定 ** サインイン ページのロゴに対する代替テキスト

概要

2017 年 6 月に、2017 年 6 月の VPAT に対するアクセシビリティのテストで W3 の WCAG 2.0 グローバル標準への違反エラーが確認されました。これは、位置またはアクションが特定の WCAG 2.0 ルールの A または AA 標準に準じていないという問題を特定しています。この問題を解決することで、適切な WCAG 標準に対象の場所またはアクションを順守させアクセシビリティの質を改善します。

事実上のこの問題および解決策: 読み上げ機能は支援テクノロジの一種で、各画面の要素（説明テキスト、フィールド、オプションなど）をユーザーに分かるように読み上げます。適切なコーディング（この場合、「代替テキスト」と呼ばれる）で、読み手がユーザーに適切な情報を「読み上げる」ことを確実にする必要があります。

問題は、現在 **[サインイン]** ページのロゴにユーザーへその説明を読み上げる適切なコードがないことです。3 月のリリースで、この問題は解決される予定です。

お客様やユーザーへの利点

WCAG 2.0 のアクセシビリティ標準に対し、より準拠するために改善していくことで Concur 製品およびサービスを使用するすべてのユーザーの操作性を向上します。

ユーザーへの表示

変更はありません。

設定およびアクティブ化

Concur により自動で変更されます。特別な設定やアクティブ化は必要ありません。

** 変更予定 ** 「ConcurAccessible」のすべてのインスタンスの削除

概要

「ConcurAccessible」は特定のアクセシビリティ機能を提供する機能です。しかし、これまで実施してきた多くのアクセシビリティ改善で、ConcurAccessible は旧来のものとなり使用されなくなりました。また、一貫性のない UI の動作に繋がる可能性があります。

そのため、3 月のリリースで、すべての ConcurAccessible の要素は Concur から削除されます。

お客様やユーザーへの利点

一貫性のある、より最適な操作性をお届けします。

ユーザーへの表示

変更はありません。

設定およびアクティブ化

Concur により自動で変更されます。特別な設定やアクティブ化は必要ありません。

データ保持

** 変更予定 ** 古いデータのための新機能

概要

この新機能により、「誰が、いつ、どこで」という基準に基づき、Concur にデータを保存しておく期間を制御できるようになります。

業務目的とユーザーへの利点

この機能により、データ保持に関する固有のコンプライアンス ニーズに対応できます。

管理者への表示

この機能が利用可能になり、Concur のお客様サポートにご依頼があった場合、管理者の **[組織管理]** ページに **[データ保持]** のリンクが表示されるようになります。

詳しくは今後のリリース ノートでご案内します。

📖 この機能が利用可能になった際、詳細情報については、設定ガイド「Data Retention（製品共通）」およびユーザー ガイド「Data Retention（製品共通）」をご参照ください。

設定およびアクティブ化

この機能が利用可能になった際、この機能を有効にするよう、Concur のお客様サポートにご依頼ください。

旧来の経費精算の事前申請機能

** 変更予定 ** 運用終了（2018 年 3 月）

概要

Concur は 2018 年 3 月 31 日をもって、旧来の経費精算の事前申請機能を終了します。

この機能は、事前申請という単独製品の登場以前は多くのお客様にお勧めしておりました。現在は、同等かつ強化された機能を提供しており、単独製品の事前申請を完全にサポートしております。Concur 製品で申請の機能のご活用をご希望のお客様は、事前申請をご購入し移行してください。

お客様向けの FAQ はこちらです: http://assets.concur.com/concurtraining/cte/en-us/legacy_request_retirement_faq.pdf

業務目的とユーザーへの利点

この終了により、Concur は旧版を超える機能性を持ち、革新的で、価値ある単独製品の事前申請のさらなる改善に開発リソースを注ぐことができます。

設定およびアクティブ化

Concur は旧来の経費精算の事前申請機能をご利用のお客様に対しすでにご案内を開始し、単独製品の事前申請への移行について計画しております。

📖 この変更により、設定ガイド「経費精算: Authorization Requests」およびユーザー ガイド「経費精算: Authorization Requests」をアーカイブしました。

新しいフィルタ

** 変更予定 ** 23 ヶ月間フィルタ

概要

NOTE: 本リリース ノートは 1 月のリリース ノートの「レポートに追加できる経費」および「** 変更予定 ** 新しい 1 年間のフィルタ」に取って代わります。

新しいデータ保持機能には 23 ヶ月間のフィルタが含まれます。このフィルタの影響を受けるエリアは以下のとおりです。

- レポートに追加できる経費
- 取引を表示
- 未割り当ての仮払

! **重要:** データ保持機能が有効になっていない場合は、変更はありません。

この新機能により、それ以前の取引が自動的にフィルタされます。23 ヶ月間という期間は変更できません。新しいデータ保持機能を有効にすると、自動的に 23 ヶ月間のフィルタがオンになります。

[法人カード取引] では、取引明細書の期間が 23 ヶ月よりも前のものも除外されます。

業務目的とユーザーへの利点

このフィルタにより、時間の経過とともに増大する未処理の取引を解消するとともに、新しいデータ保持機能がサポートされます。

設定およびアクティブ化

詳細情報については、今月のリリース ノートの「今後の変更予定」セクション内の「データ保持」および「** 変更予定 ** 古いデータのための新機能」をご参照ください。

プレーン テキスト ファイル転送プロトコル

** 変更予定 ** 2018 年 5 月 15 日にプレーン テキスト FTP のサポートが終了

概要

Concur にデータ転送を送受信する手段として使用していたプレーン テキスト FTP の終了をご報告します。

プレーン テキスト FTP はセキュリティ保護されたプロトコルではなく、もともとセキュリティの脆弱性がありました。2018 年 5 月 15 日に、Concur 運用部門はファイル転送の基礎構造に対しセキュリティ アップデートを適用します。お客様のデータを保護し、「Concur Trust Platform」の監査済のセキュリティ要件を満たすために、Concur が継続的に行っている取り組みの一環として、プレーン テキスト FTP の使用を制限します。

📖 詳細情報は、*「Plain Text FTP Retirement FAQ」*をご参照ください。

業務目的とユーザーへの利点

サポート終了日以降にプレーン テキスト FTP を使用した Concur とのデータ転送の送受信をすると、受信接続が失敗する可能性があります。プレーン テキスト FTP をご使用のお客様は、ユーザー ガイド「File Transfer」に記載されているとおりにセキュリティ保護された手段のいずれかひとつを使用して、データの転送を続行する必要があります。この変更はお客様側で行うことが必須となります。これらの操作に際し Concur のサポートがご利用いただけます。

設定およびアクティブ化

記載の変更で影響を受ける実際の DNS 名は次のとおりです。

- st.concursolutions.com（US データセンター）

- st-eu.concursolutions.com（EMEA データセンター）

Concur 側: セキュリティ保護されたプロトコルが自動的にサポートされます。追加設定や有効化を行う必要はありません。

お客様は、お使いの FTP ソフトウェアや接続スクリプトを設定して、下記にリストされているようにセキュリティ保護されたプロトコルでの接続を行う必要があります。

- SFTP (SSH-FTP) プロコトルはポート 22（Concur 推奨の手段）が必須
- FTPS (FTP-SSL) はポート 21 および TLS v.1.1、TLS v.1.2 が必須
- HTTPS はポート 443 および TLS v.1.1、TLS v.1.2 が必須

📖 さらに詳しい情報は、*ユーザー ガイド「File Transfer」*をご参照ください。

社内の IT チームと協力してこの変更に対応し、ファイル転送処理が引き続きスムーズに動作することを確認してください。技術的なお問い合わせは、サポート リクエストを発行してください。

お客様へのお知らせ

ブラウザの認証および推奨環境

月次情報 - ブラウザの認証および推奨環境

Concur リリース ノート - 月次のブラウザ認証ドキュメントには現在のブラウザ認証と今後の予定がリストされています。ドキュメントはそのほかの月次リリース ノートとともに公開されます。

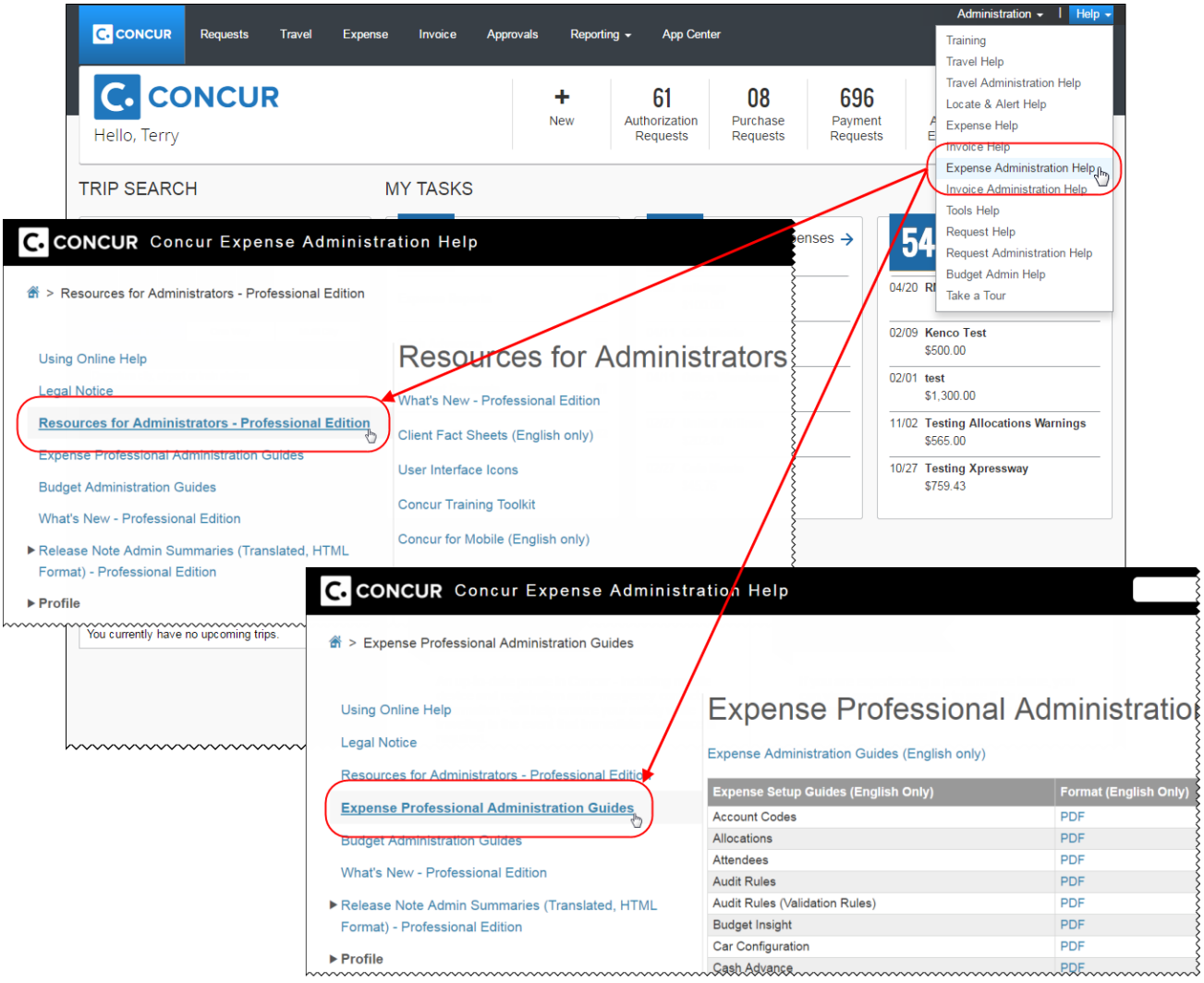
出張予約および経費精算の推奨環境ガイドは設定ガイドやユーザー ガイド、そのほかの技術文書とともに公開されています。

📖 すべてのリリース ノート、ブラウザ認証、設定ガイド、ユーザー ガイド、そのほかの技術文書、および推奨環境については、後述の「リリース ノートおよびそのほかの技術文書」をお読みください。

リリース ノートおよびそのほかの技術文書

オンライン ヘルプ - 管理者

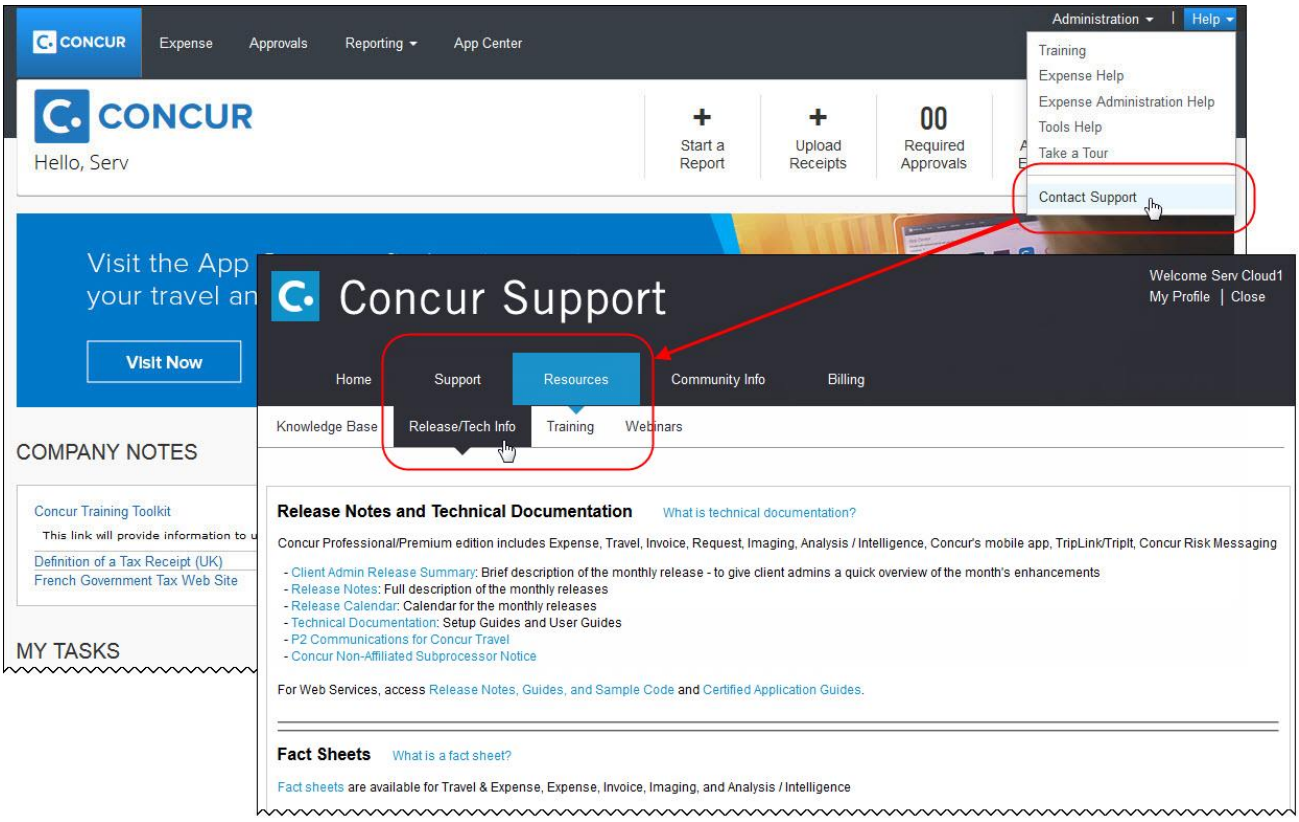
管理者ロールを持つユーザーは、Concur のオンライン ヘルプを使ってリリース ノート、設定ガイド、ユーザー ガイド、管理者向けのサマリー、月次のブラウザ認証、推奨環境、およびそのほかのリソースにアクセスできます。



Concur サポート ポータル - 指定されたユーザー

指定されたユーザーは Concur サポート ポータルを経由して、リリース ノート、設定ガイド、ユーザー ガイド、管理者向けのサマリー、月次のブラウザ認証、推奨環境、およびそのほかのリソースにアクセスすることができます。

適切な Concur サポート ポータルへのアクセス権があれば、**[ヘルプ]** メニューに **[サポートへのお問合せ]** オプションが表示されます。**[ヘルプ] > [サポートへのお問い合わせ]** をクリックします。[サポート] ページで、**[リソース] > [リリース/技術情報]** をクリックしてください。



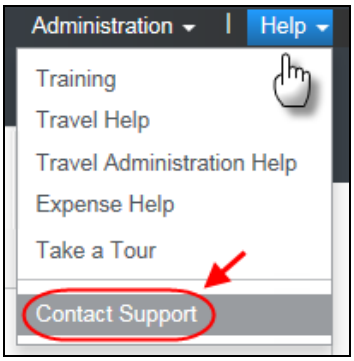
ケース

ステータスを確認する手順

各サービス リリースでは、ケースが解決している場合があります。

提出したケースのステータスを確認するには

1. https://concursolutions.com/portal.asp にログインします。
2. **[ヘルプ] > [サポートへのお問い合わせ]** をクリックします。



[Concur サポート] ページが表示されます。

NOTE: ヘルプ メニューの下にサポートへのお問合せオプションがない場合は、お客様の会社内でサポートを行うよう設定されています。社内のサポート デスクにお問い合わせください。

3. **ケース ID** を入力します。
4. **[検索]** をクリックします。検索結果は、ご自身の会社のケースに限定されています。

2 月の例

このリリースの（ケース）修正には、以下のケース以外の修正も含まれます。

10141186	**フォームとフィールド** 経費エントリ フォーム「鉄道」が見つかりません。 *Concur* はコード上でこの問題を解決し、「フォームとフィールド」で「鉄道」を見つけることができるようになりました。